

クレゾール

別名:

CH₃C₆H₄OH

劇物:(クレゾール)

(性状) 黄無色又は黄褐色の透明な液体又は固体でフェノール様のおいがある。蒸気は空気より重い。

	o -	m -	p -
比重	1.047	1.034	1.034
融点	31	11.9	34.7
沸点	191	202.7	201.9
引火点	81	86	86
爆発下限界	1.4%	1.1%	1.1%

水にやや溶けにくい。一般に流通しているものは、メタ、パラの混合物のものが多く、メタ分60～70%であり、凝固点は約9℃である。

措 置

漏 え い 時

風下の人を退避させる。漏えいした場所の周辺にはロープを張るなどして人の立入りを禁止する。付近の着火源となるものを速やかに取り除く。作業の際には必ず保護具を着用する。風下で作業しない。

(少量) 漏えいした液は、土砂等に吸着させて空容器に回収し、そのあとを多量の水を用いて洗い流す。

(多量) 漏えいした液は、土砂等でその流れを止め、安全な場所に導き、土砂等に吸着させて回収し、そのあとを多量の水を用いて洗い流す。

この場合、濃厚な廃液が河川等に排出されないように注意する。

出 火 時

(周辺火災の場合)

速やかに容器を安全な場所に移す。移動不可能な場合は、容器及び周囲に散水して冷却する。

(着火した場合)

初期の火災には粉末、二酸化炭素を用いる。更に必要があれば、水噴霧、泡を用いる。消火作業の際には必ず保護具を着用する。

(消火剤)

粉末、二酸化炭素、泡、水

暴 露・接 触 時

人体に対する影響

(吸入した場合)

倦怠感、おう吐等の症状を起こす。

(皮膚に触れた場合)

皮膚からも吸収され、吸入した場合と同様の中毒症状を起こす。皮膚を刺激し激しいやけど(薬傷)を起こすことがある。皮膚に付着した直後には異常がなくても、数分後に痛み、やけど(薬傷)を起こす。

(眼に入った場合)

粘膜を刺激して炎症を起こす。

医師の処置を受けるまでの救急方法

(吸入した場合)

直ちに患者を毛布等にくるんで安静にさせ、新鮮な空気のある場所に移す。

呼吸困難又は呼吸が停止しているときは直ちに人工呼吸を行う。鼻やのどに刺激があるときは、うがいを行う。

(皮膚に触れた場合)

直ちに汚染された衣服やくつを脱がせる。直ちに付着又は接触部を石けん水又は多量の水で十分に洗い流す。

(眼に入った場合)

直ちに多量の水で15分以上洗い流す。

注 意 事 項

保 護 具

保護眼鏡、保護手袋、保護長ぐつ、保護衣、有機ガス用防毒マスク